

2024年4月1日

株式会社中電工テクノ 行動計画

女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

○ 計画期間 2024年4月1日 ～ 2026年3月31日までの 2年間

○ 目標

目標：女性社員の離職率「0」を目指す

○ 取組内容・実施時期

令和5年度「採用した労働者に占める女性労働者の割合」14名中1名(7.1%)

取組内容：キャリア支援を行う

随時～ 資格取得祝金制度を活用し資格取得の勧奨

随時～ 社外セミナーの受講

取組内容：女性社員が働きやすいように環境設備を向上させる

令和6年 4月～ 面談で意見・要望を汲み上げる(年3回)

随時～ 面談で出た意見・要望を可能な限り実施する

2024年4月1日

株式会社中電工テクノ 行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2024年4月1日 ～ 2026年3月31日までの 2年間

2. 内容

目標1：育児休業等の制度において、子どもの育児に父親が容易に参画でき、休暇を取得しやすい体制を構築し、制度の周知・申請を勧奨する。

<対策>

- 制度についての広報強化、各種会議等での教宣により、周知拡大を図る。
- 利用しやすい制度の導入や職場風土醸成の取り組みを推進する。

目標2：全社員の年次有給休暇の取得日数を、1人当たり平均年間10日以上とする。

<対策>

- 毎年の基準日に、年次有給休暇の取得計画を策定し、毎月末時には取得状況を確認する。
- 各所内会議において、未取得の問題検討、取得状況を教宣することにより、取得を促す。

目標3：次世代の社会を担う児童の健全な育成を支援する一環として、次世代育成手当の制度について、導入を検討する。

<対策>

- 制度導入にあたっての、当社の現状、体制、方法について検討する。
- 子育て家庭の経済的な負担を軽減するための方策を検討し、実効性のある導入を推進する。